

本校では今年度から、水曜日の読書タイム以外は、全て朝の会で1日をスタートし、スキルタイムは午後にもってきた。朝はゆっくりとしっかりと朝の会をしたいものだ。

5月31日木曜日、1年生の朝の会にお邪魔した。この日の「おみやげ話」は春佳さんだった。いきなりチューリップを見つけたと言った。思わず、私は、今頃に???と思ったが、他の子どもたちがたくさんする質問に対する彼女の答えから、本当に咲いているんだと確信した。花びらがギザギザになっているチューリップだそう。発表・お尋ね・お答えが実に、ゆったり、そしてしっかりと時間と空間。みんながしっかり聴いている。話し終えるのを待って話している。聴き合う関係の初めの一步を確か歩んでいる。

そのあと、先生が健康観察をされた。この日、体調を崩して休んでいる子どもが3人もいた。先生も驚いておられたが、後ろの席の敏史君が、みんなが早く治って元気になるように「ちんからホイ」をしようと言った。何のことか分からないでいたが、席に向かって、そして家の方にも指さして「元気になあれ、ちんからホイ！」欠席している子どもが早く元気になって欲しいおまじないなのである。なんて優しいんだ思った。と同時に、友だちへの温かさを感じた。自分自身の中には熱いものがこみ上げてきた。大変ラッキーな朝の会に立ち合うことができた。

保育園からのなめらか接続を考え、学びの土台づくりとして温かな仲間づくりを重視した一端が現れてきたと信じている。 (芝)



おみやげ話



元気になあれ、ちんからホイ！